

当該方針を実施するための組織体制及び有効期限を明文化した声明を策定し、適宜改訂すると共に、その被用者に対し、当該声明及びその改訂につき周知する義務を負う。

(4) Regulations made by the Secretary of State may provide for the appointment in prescribed cases by recognised trade unions (within the meaning of the regulations) of safety representatives from amongst the employees, and those representatives shall represent the employees in consultations with the employers under subsection (6) below and shall have such other functions as may be prescribed.

所管大臣の制定した規則は、特定のケースについて（当該規則が定義する）承認された組合による被用者代表の任命を規定することができ、その代表は、本条第6項に基づく雇用者との協議について被用者を代表すると共に、規則の規定があれば、それに沿ったその他の役割を付与されるものとする。

(5).....

(6) It shall be the duty of every employer to consult any such representatives with a view to the making and maintenance of arrangements which will enable him and his employees to co-operate effectively in promoting and developing measures to ensure the health and safety at work of the employees, and in

checking the effectiveness of such measures.

雇用者たる者はすべて、自身及びその被用者が被用者の労働安全衛生を確保するための措置を促進、発展させると共に、そうした措置の効果を確認するうえで効果的に協働できる条件を維持するため、被用者の代表と協議を行う義務を負う。

(7) In such cases as may be prescribed it shall be the duty of every employer, if requested to do so by the safety representatives mentioned in subsection (4) above, to establish, in accordance with regulations made by the Secretary of State, a safety committee having the function of keeping under review the measures taken to ensure the health and safety at work of his employees and such other functions as may be prescribed.

雇用者たる者は全て、特に定めのある場合、本条第4項に定める安全衛生代表の求めがあった場合、所管大臣の制定した規則に従い、その被用者の労働安全衛生の確保のために講じるべき措置の見直しを継続する役割及びその他規則に規定された場合にはその役割を有する安全衛生委員会を設置する義務を負う。

繰り返しになるが、本条最大の特徴は、一般的義務規定でありながら、罰則の裏付けを得た強制規範であることである。これは、労災の背景には、働き方の習慣を含め、さまざまな脈絡を持つ複雑多様な現場実態が反映している場合が多いこと、また職場

の立入り検査を行う監督官に法規則違反と併せ、そのような現場実態に関心を抱かせる必要があることを指摘したうえで、素人にも分かり易い具体的な条項で、具体的な法規則違反が見出されない場合にも監督官の判断で労災防止のために適当な措置を強制し得るよう規制を図るべきとしたローベンス報告を受けたものと解されている⁴。

なお、本条には、第（１）項の一般的義務条項の他にも、機械設備、生産システム、化学物質を含めた物品・物質管理、情報提供、教育研修、作業場所の管理、作業環境管理、方針・体制づくりとその周知、被用者代表の任命、日常的な努力と効果の確認並びにそのための労使間の協働、安全衛生委員会の設置など、労働安全衛生を効果的に実現するための原則が集約されている。

1. 1. 2 HSWA 第 3 条

HSWA 第 3 条は、以下の通り、雇用者や自営業者が自身の雇用する被用者以外に対して負う安全衛生上の義務等について定めている。これは、「リスクを作り出す者こそが、最善の安全管理者たり得る」との発想に基づいており、彼国において伝統的な労働者参加施策も、この発想の延長線上にあると解される⁵。

（試訳）

(1)It shall be the duty of every employer to conduct his undertaking in such a way as to ensure, so far as is reasonably practicable, that persons not in his employment who may be affected thereby are not thereby exposed to risks to their health or safety.

雇用者たる者は全て、合理的に実行可能

な限り、自身と雇用関係にはないが、彼が運営する事業に関わる者が、その事業の故に安全衛生上のリスクにばく露することのないよう事業運営を行う義務を負う。

(2)It shall be the duty of every self-employed person to conduct his undertaking in such a way as to ensure, so far as is reasonably practicable, that he and other persons (not being his employees) who may be affected thereby are not thereby exposed to risks to their health or safety.

自営業者たる者は全て、合理的に実行可能な限り、彼及びその他の者（彼の被用者でない者）であって、彼が運営する事業に関わる者が、その事業の故に安全衛生上のリスクにばく露することのないよう事業運営を行う義務を負う。

(3)In such cases as may be prescribed, it shall be the duty of every employer and every self-employed person, in the prescribed circumstances and in the prescribed manner, to give to persons (not being his employees) who may be affected by the way in which he conducts his undertaking the prescribed information about such aspects of the way in which he conducts his undertaking as might affect their health or safety.

別に定める場合において、雇用者および自営業者たる者は全て、彼の事業運営に関わる（彼自身の被用者ではない）者に対し、彼らの安全衛生に影響可能性を持つよう

な事業方法に関する別に定める情報を、別に定める条件において、別に定める手段により、提供する義務を負う。

本条は、雇用者及び自営業者に対し、自身の被用者ではないが、その事業運営に関わる者に安全衛生上のリスクが及ばないよう事業運営する義務等を課したものであり、例えば建設現場の下請・孫請企業の労働者や一人親方、いわゆる出入り業者等の工場訪問者、工場の爆発により被害を受ける近隣住人などが対象に含まれる⁶。

義務の主体としてあえて自営業者が規定されているのは、ローベンス委員会が、特に自営業者の不注意な振る舞いにより別の事業者に雇用される労働者が危険にさらされているケースが多いと認識していたことによる⁷。

「リスクを作り出す者こそが、最善の安全管理者たり得る」との発想に基づいた規定には、本条以外にも以下のようなものがある。

①事業所やそこへの出入り口等の占有者・所有者⁸が、その場所やそこにある工場や物質等を、そこで就労する自身の被用者以外の者にとって、合理的に実施可能な限り安全な状態に保つ一般的義務などを定めた第4条。

②施設管理者が、有害または不快感を与える物質の大気への排出を抑制するために実施可能な最良の手段を用い、排出される物質を可能な限り無害で不快感を与えないものとする一般的義務などを定めた第5条⁹。

③職場で用いられる物品や移動遊具関係の機材を設計、製造、輸入、供給する者が、

合理的に実施可能な限り、それらの物品等の設置、使用、清掃その他のメンテナンスに際して、いついかなる場合にも安全で衛生上のリスクのない条件が保たれるよう設計、構築する一般的義務、その一般的義務を果たすために必要となる検査の実施義務、物品等の提供を受ける者にそれらの用途・用法、安全で衛生的な状態を保つための条件など必要な情報を提供する義務、当該物品等の提供を受ける者に安全衛生上深刻なリスクをもたらす事態が認識されつつある場合、合理的に実施可能な限り、彼らに更新された情報が提供されるよう必要な措置を講じる義務などを定めた第6条¹⁰など。

1.1.3 HSWA 第7条

HSWA 第7条は、日本の安衛法と同様に、被用者側の義務を定めている。同条の定めは以下の通り。

(試訳)

It shall be the duty of every employee while at work—

全ての被用者は、就業に際して以下の事柄を行う義務を負う。

(a) to take reasonable care for the health and safety of himself and of other persons who may be affected by his acts or omissions at work; and

自己およびその作為もしくは不作為の影響を受ける可能性のある他者の安全衛生に合理的な配慮をなすこと

(b) as regards any duty or requirement imposed on his employer or any other person by or under any of the relevant

statutory provisions, to co-operate with him so far as is necessary to enable that duty or requirement to be performed or complied with.

雇用者もしくはその他の者に対して関連法規により課された義務もしくは法的要件に関して、同人による当該義務もしくは要件の履行のため必要となる場合、雇用者に協力すること

日本法では、使用者側の措置への協力の努力義務を一般的に定めた第4条のほか、第26条、第32条第6項、第66条の7第2項、第66条の8第2項、第69条第2項、第79条（その他、一定の事業者による法規規定上の指示に従うべきことを定めた第29条第3項、第32条第7項）などが労働者の義務を定めているが、このうち刑事罰が設けられているのは第26条と第32条第6項の2か条のみである（法第120条）。

他方、本条は、①被用者自身及び関係者への安全衛生上の配慮と②雇用者の安全衛生上の法的義務の履行への協力¹¹という2つの側面にかかる被用者の一般的義務を定めたものでありながら、その違反には最高12か月の自由刑という重い刑が規定されている（附則第3A条）点の一つの特徴がある¹²。

1.1.4 HSWA 第18条

HSWA 第18条は、HSWA 関連法規の管轄機関について規定している。同条の定めは以下の通り。

（試訳）

(1)It shall be the duty of the Executive to make adequate arrangements for the enforcement of the relevant statutory provisions except to the extent that some other authority or class of authorities is by any of those provisions or by regulations under subsection (2) below made responsible for their enforcement.

HSE は、本法の条項もしくは次条に基づく規則により、他の機関が当該法規の執行につき管轄責任を委ねられない限り、本法の関連法規の執行のため充分な便宜を供与する義務を負う。

(2)The Secretary of State may by regulations—

所管大臣は、規則により、以下の事柄を行う権限を持つ。

(a)make local authorities responsible for the enforcement of the relevant statutory provisions to such extent as may be prescribed;

規則に定める限りにおいて、地方公共団体に関連法規の執行の管轄責任を委任すること。

(b)make provision for enabling responsibility for enforcing any of the relevant statutory provisions to be, to such extent as may be determined under the regulations—

(i)transferred from the Executive to local authorities or from local authorities to

the Executive; or

(ii) assigned to the Executive or to local authorities for the purpose of removing any uncertainty as to what are by virtue of this subsection their respective responsibilities for the enforcement of those provisions;

and any regulations made in pursuance of paragraph (b) above shall include provision for securing that any transfer or assignment effected under the regulations is brought to the notice of persons affected by it.

関連法規のうちいずれかの規定の執行の管轄責任を、規則の下での決定の範囲内で、

(i) HSE から地方公共団体へ、もしくは地方公共団体から HSE へ移行させる、または、

(ii) 法規の執行にかかる各機関の管轄責任の所在に関する不確実性を解消するため、HSE か地方公共団体のいずれかに割当を行う、

ための規定を設けること。

ただし、本項に基づいて設けられる規定には、規則に基づく移行や割当が、その影響を受ける者に通知されるよう保障する規定が盛り込まれなければならない。

(3) Any provision made by regulations under the preceding subsection shall have effect subject to any provision made by health and safety regulations . . . in pursuance of section 15(3)(c).

前項に基づく規則により設けられる規定は、本法第 15 条(3)(c)項所定の安全衛生規則により設けられた規定に従って発効する。

(4) It shall be the duty of every local authority—

地方公共団体は、以下の義務を負う。

(a) to make adequate arrangements for the enforcement within their area of the relevant statutory provisions to the extent that they are by any of those provisions or by regulations under subsection (2) above made responsible for their enforcement; and

当該自治体が前項に基づく規則等により執行の責任を負う範囲で、管轄地域内での関連法規の執行のために十分な条件整備を行うこと、ならびに

(b) to perform the duty imposed on them by the preceding paragraph and any other functions conferred on them by any of the relevant statutory provisions in accordance with such guidance as [F2the Executive] may give them.

(a)により当該自治体に課された義務及び関連法規により付託された役割を、HSE が発出するガイダンス等に従って遂行すること。

(4A) Before the Executive gives guidance under subsection (4)(b) it shall consult the local authorities.

(4)(b)に基づき HSE がガイダンスを発

出す際には、地方の管轄機関と協議をするものとする。

(4B)It shall be the duty of the Executive and the local authorities—

HSE と地方の管轄機関は、以下の義務を負う。

(a)to work together to establish best practice and consistency in the enforcement of the relevant statutory provisions;

好事例のモデルづくりと関連法規の執行にかかる継続性を確立するために協働すること

(b)to enter into arrangements with each other for securing cooperation and the exchange of information in connection with the carrying out of their functions with regard to the relevant statutory provisions; and

関連法規にかかる各々の責務の履行について、協力関係を確保し、情報交換を行うため、相互に調整を図ること

(c)from time to time to review those arrangements and to revise them when they consider it appropriate to do so.

当該調整内容について定期的に検証し、適当と考えられる限り修正すること

(5)Where any authority other than . . . , the Executive or a local authority is by any of the relevant statutory provisions ... made responsible for the

enforcement of any of those provisions to any extent, it shall be the duty of that authority—

関連法規により、HSE 及び地方自治体以外の管轄機関が当該法規の執行に責務を負う場合、当該機関は、以下の義務を負う。

(a)to make adequate arrangements for the enforcement of those provisions to that extent; and

当該法規の執行のための十分な条件整備を行うこと

(b)except where that authority is the Office of Rail Regulation,]to perform the duty imposed on the authority by the preceding paragraph and any other functions conferred on the authority by any of the relevant statutory provisions in accordance with such guidance as the Executive may give to the authority.

管轄機関が鉄道事業監督局である場合を除き、前号により管轄機関に課された義務と、関連法規により当該機関に付託された職務を、HSE が当該機関宛に発出するガイダンスに従って遂行すること

(6)Nothing in the provisions of this Act or of any regulations made thereunder charging any person in Scotland with the enforcement of any of the relevant statutory provisions shall be construed as authorising that person to institute proceedings for any offence.

本法及びその下に策定された規則のう

ち、関連法規の執行をスコットランド内の人物に負わせたいかなる規定も、何らかの違反にかかる起訴の権限を当該人物に与えるものと解してはならない。

(7)In this Part—

本章において、

(a)“enforcing authority” means the Executive or any other authority which is by any of the relevant statutory provisions or by regulations under subsection (2) above made responsible for the enforcement of any of those provisions to any extent; and

「執行管轄機関」とは、関連法規又は第2項に定める規則により、何らかの範囲で当該規定の執行責任を負う HSE 又はその他の機関を指す。

(b)any reference to an enforcing authority’s field of responsibility is a reference to the field over which that authority’s responsibility for the enforcement of those provisions extends for the time being;

執行管轄機関の責任範囲とは、こうした規定の実施について、差し当たり当該機関の責任が及ぶ範囲を指す。

but where by virtue of subsection (3) of section 13 the performance of any function of ... the Executive is delegated to a government department or person, references to ... the Executive (or to an enforcing authority where that

authority is the Executive) in any provision of this Part which relates to that function shall, so far as may be necessary to give effect to any agreement under that subsection, be construed as references to that department or person; and accordingly any reference to the field of responsibility of an enforcing authority shall be construed as a reference to the field over which that department or person for the time being performs such a function.

ただし、第13条第3項に基づいて HSE のいずれかの職務を省庁・部局や特定の人物に委任する場合、本章のそうした職務に関する規定にいう HSE（または執行管轄機関が HSE である場合の当該執行管轄機関）とは、同条に基づき締結される協定を発効させるうえで必要な限り、それらの省庁・部局や人物を指すと解されねばならない。したがって、ある執行管轄機関の責任範囲との文言は、差し当たり、その職務を遂行する省庁・部局や人物が果たす職務の範囲と解されねばならない。

本条から汲み取り得る示唆は以下の通り。

①HSWA 関連法規の管轄権の決定権限は、概ね所管大臣に委ねられている。

②HSWA 関連法規といえども、HSE から地方公共団体への管轄権限の委譲がなされ得る。

③HSE と地方公共団体の（継続的で実効的な）協働が予定されている。ただし、所管大臣が管轄権の決定権限を持つことや、

その策定にあたって地方公共団体との協議はなされとはいえ、執行に際して HSE が発出するガイダンスに拘束されることを含め、若干国側上位の前提があるようにも解し得る。

④HSE から地方公共団体以外の機関に管轄権限が委ねられる場合もある。

1. 1. 5 HSWA 第 20 条

HSWA 第 20 条は、HSWA 関連法規の執行に当たる監督官の権限について規定している。同条の定めは以下の通り。

(試訳)

(1) Subject to the provisions of section 19 and this section, an inspector may, for the purpose of carrying into effect any of the relevant statutory provisions within the field of responsibility of the enforcing authority which appointed him, exercise the powers set out in subsection (2) below

監督官は、関連法規の効果的な実施のため、執行管轄機関の責任範囲内で、前条及び本条に従い、次項に定める権限を行使することができる。

(2) The powers of an inspector referred to in the preceding subsection are the following, namely—

前項にいう監督官の権限は以下の通り。

(a) at any reasonable time (or, in a situation which in his opinion is or may be dangerous, at any time) to enter any premises which he has reason to believe

it is necessary for him to enter for the purpose mentioned in subsection (1) above;

時を選ばず（または、当該監督官自身の判断で危険性ありと解される場合）、第 1 項所定の目的を果たすために必要と当該監督官が信じる理由のある施設に立ち入ること

(b) to take with him a constable if he has reasonable cause to apprehend any serious obstruction in the execution of his duty;

当該監督官が職務執行への重大な妨害があると認めるとする合理的な理由がある場合、警察官を伴うこと

(c) without prejudice to the preceding paragraph, on entering any premises by virtue of paragraph (a) above to take with him—

前号の趣旨の範囲内で、(a)に基づき、施設内への立入りに際して以下の者又は物を伴うこと

(i) any other person duly authorised by his (the inspector's) enforcing authority; and

当該監督官の属する執行管轄機関によって正当にその権限を付与された者

(ii) any equipment or materials required for any purpose for which the power of entry is being exercised;

立入り権限を行使するために必要な器具類

(d)to make such examination and investigation as may in any circumstances be necessary for the purpose mentioned in subsection (1) above;

第1項所定の目的に照らして必要と解される検査や調査を行うこと

(e)as regards any premises which he has power to enter, to direct that those premises or any part of them, or anything therein, shall be left undisturbed (whether generally or in particular respects) for so long as is reasonably necessary for the purpose of any examination or investigation under paragraph (d) above;

(d)項所定の検査や調査のために合理的に必要と認められる限り、当該監督官が立入り権限を有するあらゆる施設について、当該施設、その一部又は施設内の設置物を（全般的に、又は特定の部位について）現状維持するよう指示すること

(f)to take such measurements and photographs and make such recordings as he considers necessary for the purpose of any examination or investigation under paragraph (d) above;

(d)項所定の検査や調査のために必要と当該監督官が認める測定、写真撮影、録音を行うこと

(g)to take samples of any articles or

substances found in any premises which he has power to enter, and of the atmosphere in or in the vicinity of any such premises;

当該監督官が立入り権限を持つ施設内で見出されたあらゆる物品もしくは物質、ならびに当該施設周辺の環境のサンプルを採取すること

(h)in the case of any article or substance found in any premises which he has power to enter, being an article or substance which appears to him to have caused or to be likely to cause danger to health or safety, to cause it to be dismantled or subjected to any process or test (but not so as to damage or destroy it unless this is in the circumstances necessary for the purpose mentioned in subsection (1) above);

当該監督官が立入り権限を持つ施設内で見出された物品もしくは物質が、当該監督官により安全衛生上の危険性を現にもたらしたか、もたらす可能性があると認められる場合、それを除去させたり、何らかの加工ないし試験に付させること（ただし、当該条件下において、第1項所定の目的に照らして避けられない場合を除き、それを損傷、破壊しない限り、との制限に服する）

(i)in the case of any such article or substance as is mentioned in the preceding paragraph, to take possession of it and detain it for so long as is necessary for all or any of the following

purposes, namely—

当該物品又は物質が、前文に規定する状況にある場合、以下の目的の全て又はいずれかに適う限り、それを検収したり、留置すること、すなわち、

(i)to examine it and do to it anything which he has power to do under that paragraph;

それを調査すること、並びに本号に基づき当該監督官が権限を持つ措置を講じること

(ii)to ensure that it is not tampered with before his examination of it is completed;

調査実施前の変造を防止すること

(iii)to ensure that it is available for use as evidence in any proceedings for an offence under any of the relevant statutory provisions or any proceedings relating to a notice under section 21 or 22;

関連法規に基づく起訴手続又は第21条もしくは第22条に基づく通告に関する手続に用いられる証拠の保全

(j)to require any person whom he has reasonable cause to believe to be able to give any information relevant to any examination or investigation under paragraph (d) above to answer (in the absence of persons other than a person nominated by him to be present and any persons whom the inspector may allow

to be present) such questions as the inspector thinks fit to ask and to sign a declaration of the truth of his answers;

当該監督官が(d)号に基づく何らかの検査や調査について、何らかの情報を提供できると認める人物に対し、当該監督官が問う必要性を認める質問への回答を求め、当該回答が真実であることの宣誓を求めること

(k)to require the production of, inspect, and take copies of or of any entry in—

以下のものの提出、調査、謄本の入手又は閲覧を求めること

(i)any books or documents which by virtue of any of the relevant statutory provisions are required to be kept; and

関連法規により保存が義務づけられている帳簿や文書

(ii)any other books or documents which it is necessary for him to see for the purposes of any examination or investigation under paragraph (d) above;

(d)号に基づく検査や調査のため、当該監督官が検分を要すると認める帳簿や文書

(l)to require any person to afford him such facilities and assistance with respect to any matters or things within that person's control or in relation to which that person has responsibilities as are necessary to enable the inspector to exercise any of the powers conferred on

him by this section:

ある人物の管理下にあるか、その責任に関わりのある事項あるいは物について、当該監督官が本条により付託された権限を行使するために必要な範囲において、その便宜又は支援の供与を求めること

(m) any other power which is necessary for the purpose mentioned in subsection (1) above.

その他、第(1)項所定の目的のために必要な権限を行使すること

(3) The Secretary of State may by regulations make provision as to the procedure to be followed in connection with the taking of samples under subsection (2)(g) above (including provision as to the way in which samples that have been so taken are to be dealt with).

所管大臣は、規則により、(2)(g)項に基づくサンプル採取に際して遵守すべき手続規定（これまで採取されてきたサンプルの取り扱い方法に関する規定を含む）を策定することができる

(4) Where an inspector proposes to exercise the power conferred by subsection (2)(h) above in the case of an article or substance found in any premises, he shall, if so requested by a person who at the time is present in and has responsibilities in relation to those premises, cause anything which is to be done by virtue of that power to be done

in the presence of that person unless the inspector considers that its being done in that person's presence would be prejudicial to the safety of the State.

監督官が、施設内で見出した物品や物質について(2)項(h)号に基づき付託された権限を行使しようとする場合、その中にあって当該施設に関する責任を負う人物の求めがあれば、当該監督官がそれによって国の安全が脅かされると考える場合を除き、その権限によってなされるべきあらゆる事柄が、その人物の目前で行われるようにせねばならない。

(5) Before exercising the power conferred by subsection (2)(h) above in the case of any article or substance, an inspector shall consult such persons as appear to him appropriate for the purpose of ascertaining what dangers, if any, there may be in doing anything which he proposes to do under that power.

監督官は、物品や物質について、(2)項(h)号により付託された権限を行使する際、当該監督官が、その権限に基づくなんらかの措置に際していかなる危険があるかを確認するため適当と考える人物と協議しなければならない。

(6) Where under the power conferred by subsection (2)(i) above an inspector takes possession of any article or substance found in any premises, he shall leave there, either with a responsible person or, if that is impracticable, fixed in a conspicuous

position, a notice giving particulars of that article or substance sufficient to identify it and stating that he has taken possession of it under that power; and before taking possession of any such substance under that power an inspector shall, if it is practicable for him to do so, take a sample thereof and give to a responsible person at the premises a portion of the sample marked in a manner sufficient to identify it.

監督官が、(2)項(i)号に基づいて付託された権限に基づき、施設内で見出した物品や物質を検収する場合、当該監督官は、その場所で、責任者に対して、それが困難な場合、目立つ場所に、当該物品や物質を特定できるだけの詳細情報と、当該権限に基づいて検収したことを示す通知書を残さねばならない。また、当該権限に基づいて、物質を検収する際、当該監督官は、自身で実行可能と認める場合、そのサンプルを採取し、当該施設の責任者に対して、特定が可能な方法で印を付けたサンプルの一部を提供せねばならない。

(7)No answer given by a person in pursuance of a requirement imposed under subsection (2)(j) above shall be admissible in evidence against that person or the spouse or civil partner of that person in any proceedings.

(2)項(j)号に基づき質問や宣誓を求められた人物による回答は、その人物、その配偶者又は同性婚相手の発言に反する証拠がある場合、いかなる法的手続においても採用されない。

(8)Nothing in this section shall be taken to compel the production by any person of a document of which he would on grounds of legal professional privilege be entitled to withhold production on an order for discovery in an action in the High Court or, as the case may be, on an order for the production of documents in an action in the Court of Session.

本条の規定は、いかなる人物に対しても、高等法院での訴訟上発せられる証拠開示命令に際して、その人物が法定の特権に基づいて提出を拒むことができる文書の提出を強制する根拠と解されてはならない。スコットランド民事上級裁判所での訴訟上発せられる文書提出命令との関係でも同様とする。

本条から汲み取り得る主な示唆は、HSWA の執行に際して、監督官に強い権限と裁量が委ねられていることである。

権限行使の要件面で特に強い裁量が認められているのは、臨検、警察官の同伴、検査や調査、そのための測定・写真撮影・録音、施設内の物品・物質の除去や試験、検収・留置、適当な人物への質問などである。

1. 1. 6 HSWA 第 3 3 条

HSWA 第 3 3 条は、HSWA 関連法規の執行に当たる監督官の権限について規定している。同条の定めは以下の通り。

(試訳)

(1)It is an offence for a person—
以下の行為は犯罪となる。

(a)to fail to discharge a duty to which he is subject by virtue of sections 2 to 7;

第2条から第7条所定の義務を履行しないこと

(b)to contravene section 8 or 9;

第8条又は第9条に違反すること

(c)to contravene any health and safety regulations . . . or any requirement or prohibition imposed under any such regulations (including any requirement or prohibition to which he is subject by virtue of the terms of or any condition or restriction attached to any licence, approval, exemption or other authority issued, given or granted under the regulations);

安全衛生規則又はそうした規則に基づき課せられた要件もしくは禁止事項（当該規則により付与される資格、認可、免除その他の許認可事項（authority）に付随する条件もしくは制限に基づく要件又は禁止事項を含む）に違反すること

(d)to contravene any requirement imposed by or under regulations under section 14 or intentionally to obstruct any person in the exercise of his powers under that section;

第14条を根拠とする規則に基づき課された要件に違反すること、又は当該法条に基づいて権限を行使している人物を故意に妨害すること

(e)to contravene any requirement imposed by an inspector under section 20 or 25;

第20条又は第25条に基づき監督官から課された要件に違反すること

(f)to prevent or attempt to prevent any other person from appearing before an inspector or from answering any question to which an inspector may by virtue of section 20(2) require an answer;

他の者が、監督官に接触しようとする事、もしくは当該監督官が第20条第(2)項に基づき行う質問に回答することを妨害すること、又は妨害しようとする事

(g)to contravene any requirement or prohibition imposed by an improvement notice or a prohibition notice (including any such notice as modified on appeal);

改善通告もしくは禁止通告（上訴裁判所で修正された通告を含む）により課せられた要件もしくは禁止事項に違反すること

(h)intentionally to obstruct an inspector in the exercise or performance of his powers or duties or to obstruct a customs officer in the exercise of his powers under section 25A;

監督官による権限行使もしくは職務遂行を故意に妨害すること、又は税務署職員が第25(A)条に基づいて行う権限行使を妨害すること

(i)to contravene any requirement

imposed by a notice under section 27(1);

第 27 条に基づいて発出された通告上の要件に違反すること

(j)to use or disclose any information in contravention of section 27(4) or 28;

第 27 条（4）項又は第 28 条の定めにして反して情報を利用又は開示すること

(k)to make a statement which he knows to be false or recklessly to make a statement which is false where the statement is made—

故意に虚偽の申述を行うこと又は以下の条件でむやみに虚偽の申述を行うこと

(i)in purported compliance with a requirement to furnish any information imposed by or under any of the relevant statutory provisions; or

関連法規により課された情報提供義務の履行と称して

(ii)for the purpose of obtaining the issue of a document under any of the relevant statutory provisions to himself or another person;

関連法規に基づき、自ら又は第三者のために文書の発行を得る目的で

(l)intentionally to make a false entry in any register, book, notice or other document required by or under any of the relevant statutory provisions to be kept, served or given or, with intent to deceive, to make use of any such entry

which he knows to be false;

関連法規に基づき保存、提出が求められる記録、帳簿、通知その他の文書に虚偽の記載を行うこと、又は、欺罔の意思をもって故意に虚偽記載を利用すること

(m)with intent to deceive, to forge or use a document issued or authorised to be issued under any of the relevant statutory provisions or required for any purpose thereunder or to make or have in his possession a document so closely resembling any such document as to be calculated to deceive;

関連法規に基づき発行されたか、発行の許可を得たか、当該法規に基づく何らかの目的で必要とされる文書を、欺罔の意思をもって偽造するか利用すること、又は、そうした文書に酷似した文書を欺罔の目的で作成するか、保持すること

(n)falsely to pretend to be an inspector;

監督官のふりをすること

(o)to fail to comply with an order made by a court under section 42.

第 42 条に基づき裁判所から発せられた命令に反すること

(2)Schedule 3A (which specifies the mode of trial and maximum penalty applicable to offences under this section and the existing statutory provisions) has effect.

（本条所定の犯罪に適用される審査方法及び罰金の最高額並びに現行法規の特定

については）附則第3A条の定めによる。

(3)Schedule 3A is subject to any provision made by virtue of section 15(6)(c) or (d).

附則第3A条は、第15条(6)項(c)号もしくは(d)号所定の規定に従う。

(5)Where a person is convicted of an offence under subsection (1)(g) or (o) above, then, if the contravention in respect of which he was convicted is continued after the conviction he shall (subject to section 42(3)) be guilty of further offence and liable on summary conviction to a fine not exceeding £100 for each day on which the contravention is so continued.

本条(1)項(g)号もしくは(o)号に基づき有罪とされ、かつ、有罪とされた違反状態が有罪確定後も継続した場合には、第42条(3)項により加重罪として取り扱われ、略式裁判により、違反状態が続く日ごとに100ポンド(日本円で約22000円)以下の罰金を科せられる。

(6).....

本条から汲み取り得る示唆は以下の通り。

①労働者の厚生水準を含めた高いレベルの安全衛生の確保を求める一般的義務条項や、被用者以外にも事業者などと接点のある者の被害の防止を規定する規定、被用者の義務(被用者独自の義務、雇用者の措置への協力義務)を定めた規定、監督官に広く措置の権限を与えた規定、その実効性を

担保するための規定など、比較的前衛的な規定にも罰則の裏付けを与えている。特に、監督官による(裁量的)措置を支援するための規定への罰則の担保が充実している。

②法のもとにある規則の違反にも罰則の裏付けを与えている。

1.1.7 附則第3A条

別添(附則第3A条)参照。

1.2 安全衛生規則

HSWA第15条は、所管大臣の制定する安全衛生規則につき、以下の定めを置いている。

(試訳)

(1)Subject to the provisions of section 50, the Secretary of State . . . shall have power to make regulations under this section for any of the general purposes of this Part (and regulations so made are in this Part referred to as “health and safety regulations”).

所管大臣は、本章の定める一般的な目的のため、本条の定めに基づき、かつ本法第50条の規定に従って、規則を制定する権限を持つ(そして、そのように策定された規則を、本章において「安全衛生規則」と呼称する)。

(2)Without prejudice to the generality of the preceding subsection, health and safety regulations may for any of the general purposes of this Part make provision for any of the purposes mentioned in Schedule 3.

前項の定める目的の一般性を前提とし

て、安全衛生規則は、本章の定める一般的な目的のため、別表3に記載された目的に沿う規定を設けることができる。

(3)Health and safety regulations—

安全衛生規則は、

(a)may repeal or modify any of the existing statutory provisions;

現行の法規定のいずれをも改廃することができる。

(b)may exclude or modify in relation to any specified class of case any of the provisions of sections 2 to 9 or any of the existing statutory provisions;

分類された特定のケースとの関係で、本法第2条から第9条の規定、または現行の法規定についても、その適用を除外もしくは修正することができる。

(c)may make a specified authority or class of authorities responsible, to such extent as may be specified, for the enforcement of any of the relevant statutory provisions.

関連する法規定の執行について、特定された一定範囲内で責任を持つ特定の公的機関か、分類された公的機関を創設することができる。

(4)Health and safety regulations—

安全衛生規則は、

(a)may impose requirements by reference to the approval of the Executive or any other specified body or person;

HSE（法第10条第5項参照）その他特定の団体や個人による同意を参考に、要件を課すことができる。

(b)may provide for references in the regulations to any specified document to operate as reference to that document as revised or re-issued from time to time.

特定の文書が改訂又は再版された際に、規則を参照すればそのことが分かるように、当該規則の中に特定の文書への参照を付すことができる。

(5)Health and safety regulations—

安全衛生規則は、

(a)may provide (either unconditionally or subject to conditions, and with or without limit of time) for exemptions from any requirement or prohibition imposed by or under any of the relevant statutory provisions;

関連する法規定により課されたか、それに基づく要件や禁止事項からの適用除外を、（無条件か、または時間制限ありもしくはなしで一定条件を付したうえで）定めることができる。

(b)may enable exemptions from any requirement or prohibition imposed by or under any of the relevant statutory provisions to be granted (either unconditionally or subject to conditions, and with or without limit of time) by any specified person or by any person authorised in that behalf by a specified

authority.

特定の人物か特定の公的機関に代理権限を与えられた者の判断によって、関連法規により課されたか、それに基づく要件や禁止事項からの適用除外を（無条件か、一定の条件に従う前提で、また、期限を設け、もしくは設けずに）受けられるようにすることができる。

(6)Health and safety regulations—

安全衛生規則は、

(a)may specify the persons or classes of persons who, in the event of a contravention of a requirement or prohibition imposed by or under the regulations, are to be guilty of an offence, whether in addition to or to the exclusion of other persons or classes of persons;

関連する法規定により課されたか、それに基づく要件や禁止事項に反する事態が生じた場合に、犯罪者として処罰されるべき人物もしくは人物の類別、または除外されるべき人物または人物の類別を特定することができる。

(b)may provide for any specified defence to be available in proceedings for any offence under the relevant statutory provisions either generally or in specified circumstances;

一般的にもしくは特定された条件下でなされた、関連法規の下での違反行為に対し、訴訟手続で活用できる特定された抗弁を規定することができる。

(c)may exclude proceedings on indictment in relation to offences consisting of a contravention of a requirement or prohibition imposed by or under any of the existing statutory provisions, sections 2 to 9 or health and safety regulations;

現行法規定、本法第2条から第9条もしくは安全衛生規則により課されたか、それに基づく要件や禁止事項の違背から成る違反に関わる起訴手続を排除することができる。

(d)may restrict the punishments (other than the maximum fine on conviction on indictment) which can be imposed in respect of any such offence as is mentioned in paragraph (c) above.

前号で示された類の違反について科せられ得る（起訴手続後の有罪判決にかかる最高刑以外の）制裁に制限を加えることができる。

(7)Without prejudice to section 35, health and safety regulations may make provision for enabling offences under any of the relevant statutory provisions to be treated as having been committed at any specified place for the purpose of bringing any such offence within the field of responsibility of any enforcing authority or conferring jurisdiction on any court to entertain proceedings for any such offence.

本法第35条の趣旨を損ねることなく、

安全衛生規則は、関連法規の違反を、執行機関の管轄範囲内に置くか、そうした類の違反にかかる訴訟維持の管轄権をいずれかの裁判所に委譲することを目的として、当該違反が特定の場所で行われたとみなす旨の規定を設けることができる。

(8)Health and safety regulations may take the form of regulations applying to particular circumstances only or to a particular case only (for example, regulations applying to particular premises only).

安全衛生規則は、特定の条件または特殊な事例にのみ適用される形式（例えば、特定の施設のみを適用対象とするなど）を採用することもできる。

(9)If an Order in Council is made under section 84(3) providing that this section shall apply to or in relation to persons, premises or work outside Great Britain then, notwithstanding the Order, health and safety regulations shall not apply to or in relation to aircraft in flight, vessels, hovercraft or offshore installations outside Great Britain or persons at work outside Great Britain in connection with submarine cables or submarine pipelines except in so far as the regulations expressly so provide.

本法第84条第3項に基づき、本条がイングランド(イギリス本国)以外にある人、施設または作業に適用またはそれらに関連して適用される旨を定める枢密院令が発令された場合であっても、安全衛生規則

は、その適用について定める同規則上の明文規定がない限り、イングランド以外にある飛行中の航空機、船舶、ホバークラフト、沖合施設や、海中ケーブルや海中パイプラインに関連してイングランド以外で作業に従事する人物に適用またはそれらに関連して適用されない。

(10)In this section “specified” means specified in health and safety regulations.

本条において、「特定された」とは、安全衛生規則において特定されたことを指す。

このように、所管大臣（行政）の制定する安全衛生規則には、法律並みの強大な法的効力が付与されている。特に、法規自体の改廃、法規の適用範囲や適用除外、法規違反による処罰の対象、制限、訴訟上の抗弁の特定などが委ねられている点が特筆される。これは、安全衛生における、現場対応的柔軟性、機動性、専門性確保の要請を踏まえた選択と解することができる¹³。

かかる規定に基づき、HSEは、作業関連ストレスにかかる被用者の安全衛生の確保のため、現段階で以下のような規則の活用を図っている。なお、以下には直接作業関連ストレスに関係しないものも含まれているが、WHOのReportが示すように、作業関連ストレスは、安全衛生問題全てと密接に関係しており、これらの規則をすべからず遵守しなければ、被用者がストレス要因にばく露したり、作業関連ストレスに苛まれる可能性は高まる¹⁴。

1) 1999年労働安全衛生管理規則(略称：管理規則)

日本の安衛法は、使用者によるリスクアセスメントを努力義務にとどめているが(法28条の2)、イギリスの労働安全衛生管理規則は、雇用者にリスクアセスメントの実施を義務づけている。その適用対象は、5名以上の被用者を雇用する雇用者に限られるが、これに該当する限り、リスクアセスメントによる重要な結果を記録し、あらゆる必要な対策が講じられるよう手配(arrangements)し、適任な人物を選任し、適切な情報提供を行い、被用者に対する教育訓練を実施する必要がある¹⁵。

リスクアセスメントの基本規定であり、以下で詳述するMS(ストレス管理基準)の法的根拠とされている同規則第3条は、以下のように定める。

(試訳)

(1) Every employer shall make a suitable and sufficient assessment of—

雇用者たる者は全て、該当する法令および1997年の防火(職場)規則第2編に基づき課される要件および禁止事項を遵守するために講じるべき措置を特定するため、以下の事柄につき、適切かつ十分な調査を行わなければならない。

(a) the risks to the health and safety of his employees to which they are exposed whilst they are at work; and

彼が雇用する被用者が、就労中にばく露する安全衛生上のリスク、および

(b) the risks to the health and safety of persons not in his employment arising

out of or in connection with the conduct by him of his undertaking,

彼の事業活動に起因または関係して、彼と雇用関係にない者に及ぶ安全衛生上のリスク

for the purpose of identifying the measures he needs to take to comply with the requirements and prohibitions imposed upon him by or under the relevant statutory provisions and by Part II of the Fire Precautions (Workplace) Regulations 1997.

(2) Every self-employed person shall make a suitable and sufficient assessment of—

自営業者たる者は全て、該当する法令に基づき課される要件および禁止事項を遵守するために講じるべき措置を特定するため、以下の事柄につき、適切かつ十分な調査を行わなければならない。

(a) the risks to his own health and safety to which he is exposed whilst he is at work; and

彼自身が就労中にばく露する安全衛生上のリスク、および

(b) the risks to the health and safety of persons not in his employment arising out of or in connection with the conduct by him of his undertaking,

彼の事業活動に起因または関係して、彼と雇用関係にない者に及ぶ安全衛生上のリスク

for the purpose of identifying the measures he needs to take to comply with the requirements and prohibitions imposed upon him by or under the relevant statutory provisions.

(3) Any assessment such as is referred to in paragraph (1) or (2) shall be reviewed by the employer or self-employed person who made it if—

第(1)項および第(2)項に規定する調査を実施した雇用者または自営業者は、以下の場合において、その見直しを行わねばならない。

(a) there is reason to suspect that it is no longer valid; or

その有効性が疑われる理由がある場合、または、

(b) there has been a significant change in the matters to which it relates; and where as a result of any such review changes to an assessment are required, the employer or self-employed person concerned shall make them.

それが前提としていた関連事項に重大な変化が生じた場合。また、そうした見直しの結果、調査の変更自体が必要となる場合、雇用者または自営業者は、それを実施せねばならない。

(4) An employer shall not employ a young person unless he has, in relation to risks to the health and safety of young

persons, made or reviewed an assessment in accordance with paragraphs (1) and (5).

雇用者は、彼らに及ぶ安全衛生上のリスクについて、本条第(1)項および第(5)項に基づく調査の実施または見直しを行わない限り、若年者を雇用してはならない。

(5) In making or reviewing the assessment, an employer who employs or is to employ a young person shall take particular account of—

若年者を雇用し、もしくは雇用しようとする雇用者は、調査の実施または見直しに際し、以下の点に特に留意しなければならない。

(a) the inexperience, lack of awareness of risks and immaturity of young persons;

若年者の未経験、リスク認識の欠如および未熟さ

(b) the fitting-out and layout of the workplace and the workstation;

職場およびワークステーションの装備およびレイアウト

(c) the nature, degree and duration of exposure to physical, biological and chemical agents;

物理的、生物学的、化学的な物質へのばく露の性格（危険性）、程度および期間

(d) the form, range, and use of work equipment and the way in which it is handled;